

編集後記

数年前までは、職場にマンション購入を勧める電話が毎日頻繁にかかってきて、仕事が随分妨げられた。しかし最近はどういうわけかそのような電話は少なくなってきた。つくば市近郊ではつくばエクスプレスの開通に伴ってマンションや一戸建て住宅の建設ラッシュが始まり大きく様変わりしつつある。マンション購入の電話が少なくなったかわりに、自宅の郵便受けに毎日住宅購入の広告が山のように入るようになった。少なくなってきたと言えば、昨年私の住んでいる公務員宿舎に”空き部屋がめだつようになってきたなあ”、とっていると、突然宿舎が廃止されるのでいついつ迄に退去するようになると言う通告書が郵送されてきた。幸い職場から別の宿舎を割り当てられて今年の夏に引っ越しを終えた。つくばエクスプレスの終着駅から歩いて数分の静かな所である。以前住んでいた地域も良い所だと思っていたが、新しい所に引っ越すのは実に気分転換になって良

い。最近はお世話になった先生方がそろそろ定年で退官されることが多くなってきた。私はまだ先ではあるが、ふと定年後を考えたとき一カ所に住み続けると飽きてしまうだろうなと漠然と想像してみることもある。やはり10年に一度くらいの割合で引っ越した方が気分転換になって楽しいかもわからない。

私は以前学会誌のモニターを担当したことがあり、そのとき初めて学会誌をまじめに読んだ。今回は編集委員になって学会誌作成までの内情に接すると多くの先生方の学会を盛り上げていこうとする苦勞が良く見えてくる。編集委員の任期は2年で任期を終えると再び編集委員になることはないようである。私も2年目になり慣れてくると少し当初の熱意が冷めてき始めている。丁度良い期間かもわからない。学会自体も毎年新しい委員が入り活性を保っているようである。やはり何処も世代交代や引っ越しに似た気分転換が必要なのかもわからない。(片沼伊佐夫)

プラズマ・核融合学会役員

会 長	高村 秀一	副 会 長	藤原 正巳 松田慎三郎	常務理事	岡村 昇一 (総務委員長)
理 事	秋山 秀典 尾崎 章 (財務委員長) 佐野 史道 畑山 明聖 森 雅博 (広報委員長)		今井 剛 際本 泰士 (広告委員長) 田中 和夫 (編集委員長) 浜口 智志 (出版委員長) 吉田 善章		奥野 健二 (プログラム委員長) 佐藤浩之助 (企画委員長) 畠山 力三 本島 修
監 事	長谷川 満		藤山 寛		

プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディター 田中和夫 (阪大)
 エディター 関 昌弘 (RIST), 田中雅慶 (九大), 福山 淳 (京大), 村上匡且 (阪大), 行村 建 (同志社大)
 編集委員 荒巻光利 (名大院工), 飯塚 哲 (東北大院工), 石黒静児 (核融合研), 岩尾 徹 (武蔵工大), 岩切宏友 (九大応力研), 上田良夫 (阪大院工), 越智義浩 (原子力機構), 片沼伊佐夫 (筑波大プラズマ), 門 信一郎 (東大高温プラズマ), 加藤太治 (核融合研), 北島純男 (東北大院工), 北野勝久 (阪大院工), 小口治久 (産総研), 佐伯紘一 (静大理), 重森啓介 (阪大レーザー研), 洲 亘 (原子力機構), 妹尾和威 (核融合研), 高橋栄一 (産総研), 高山有道 (核融合研), 谷口和成 (京都教育大), 永岡賢一 (核融合研), 長崎百伸 (京大エネ理研), 野崎智洋 (東工大院), 平松美根男 (名城大理工), 増崎 貴 (核融合研), 山内有二 (北大院工), 山本 巧 (原子力機構)

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛ご送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

プラズマ・核融合学会誌第82巻第11号

編集・発行
 ☎464-0075 名古屋市中種区内山3丁目1-1 4階 印刷 株式会社荒川印刷
 社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会 2006年 (平成18年) 11月25日
 Tel. 052-735-3185 Fax. 052-735-3485
 E-mail: plasma@jspf.or.jp URL: http://www.jspf.or.jp/ 定価1,365円 (本体1,300円)

本誌に掲載された寄稿等の著作権は (社) プラズマ・核融合学会が所有しています。

編集委員会開催日について 当学会誌の編集委員会は原則として、毎月第1火曜日に開かれています。但し、都合により変更になる場合があります。